
招待制プロフェッショナル連携プラットフォーム | LINK-A | 株式会社CO-LINK 管理・運営

事業と人生を、共助共創する プラットフォーム。

あなたの仕事は、もっと大きな仕事の入口だった。

日本企業の99.7%を占める中小企業は、税務・労務・法務・財務・補助金・DXという6領域の経営課題が 同時多発します。
LINK-Aは、これらを一つの窓口で受け止め、最適な専門家チームへつなぐ招待制の プロフェッショナル連携プラットフォームです。誰でも自由参加ではなく、信頼できる相談・連携体制と 品質・倫理・連携の質を守るため、参加者を限定してご案内しています。

ひとりでは解けない課題を、共に解く

中小企業の経営課題は、DX・補助金・事業承継・財務・労務・法務・M&A・在留資格・リフォームなどが複雑に絡み合い、単独の専門家では解決できません。LINK-Aは、土業・専門家・支援企業が連携し、共同提案・共同遂行で課題を解決する事業共創プラットフォームです。単なる「紹介」ではありません。

税理士・社労士・行政書士・弁護士・司法書士・公認会計士・IT・金融——それぞれ分断されていた専門知識を、LINK-Aが一体化して顧客企業へ届けます。「どれを選べばいいかわからない」という状況を終わらせ、最適なチームが共同でアプローチします。

専門家領域	担う役割
土業・法律専門家	税理士・社労士・行政書士・弁護士・司法書士・公認会計士が連携
IT・DX専門家	システム・AI・デジタル化を支援する専門家
金融・補助金専門家	融資・補助金・資金調達・M&A・保険のプロフェッショナル
不動産・施工専門家	不動産・空き家・リフォーム・施工業者

LINK-Aが解決する3つのポイント

①複合課題を一括整理	②最適な専門家チームを組成	③継続支援で関係が続く
税務・労務・法務・財務・補助金・DXが絡み合う課題を、LINK-Aが領域別に整理。顧客は一つの窓口に相談するだけでよい設計です。	課題に応じた土業・専門家の組み合わせをLINK-Aが設計。共同提案・共同遂行で解決まで伴走します。	一度の提案で終わらず、制度変更・次の課題・フォローアップまで継続的に支えます。

LINK-Aは「紹介」ではなく「共創」です。専門家が一体となって顧客課題に向き合い、提案から実行まで責任を持って伴走します。

LINK-Aに持ち込める「テーマの全体図」

業種・規模・地域を問わず、あらゆる経営課題に対応します。

領域	主なテーマ
経営・財務・税務	資金繰り・キャッシュフロー改善／決算・税務申告・節税／補助金・助成金／経営計画・KPI設計／ファイナンス契約／監査・レビュー
法務・コンプライアンス (弁護士中心)	契約書の作成・レビュー／コーポレートガバナンス／M&A関連契約／債権回収・不払い対応／危機管理・不祥事対応／争訟・調停対応
M&A・事業承継	会社売却・買収／事業譲渡・会社分割／企業価値評価（公認会計士）／法務・財務・税務DD／オーナーの相続・承継設計
人事・労務・採用	就業規則・社内規程整備／給与・社会保険・勤怠管理／採用・定着・人材育成／外国人雇用・在留資格
不動産・空き家・内装	不動産売買・賃貸・活用／空き家対策・相続不動産整理／登記・権利関係の整理（司法書士）／リフォーム・内装・施工
保険・リスク管理	法人保険・生命保険・損害保険／リスクヘッジ設計／事業継続計画（BCP）
IP0・AI・SaaS	IP0準備・監査対応・内部統制／AI・DX導入・業務自動化／SaaS選定・システム連携／BP0・バックオフィス改革

なぜ今必要か——属人的紹介から、整理・接続・継続支援へ

観点	従来	これから（LINK-A）
相談の受け方	属人的な人脈・紹介に依存	相談整理・課題診断を基盤が担う
役割分担	その都度交渉	連携設計・役割接続が仕組み化
実績の蓄積	連携の実績が蓄積されない	共創実績が記録・評価される
フォロー	継続フォローは個人の努力	継続利用モデルで支援が続く
複合課題	「たらい回し」になりやすい	専門家チームが一体で対応

移行の核心は「紹介から接続へ」です。LINK-Aは単なるマッチングではなく、相談整理・連携設計・実務接続・継続支援の4機能を一貫して担う基盤として設計されています。

3つの提供形態

サブスク（継続）	スポット（単発）	チームプラン（複合案件）
月数回の相談・オンラインミーティング、課題整理・優先順位付け、状況モニタリング・簡易アドバイス。個別の法定業務・裁判・監査報酬等は含まず各専門家との個別契約。	特定テーマの完結型（例：相続・M&A1案件等）。初期ヒアリング・パッケージ提案、必要な士業・業者のアサイン、案件完了までの進行管理。	M&A・IPO・大規模再編・多店舗展開など、複数領域の同時進行PM、士業・保険・不動産・内装・IT/SaaSの同時調整、経営会議レベルへのレポート。

パッケージ詳細——課題別の専門家連携メニュー

各パッケージは、弁護士・公認会計士・税理士・社労士など複数の専門家が連携して対応します。LINK-Aは課題の整理・PM・専門家調整を担い、法定業務は各専門家が責任をもって実行します。

パッケージ	内容
経営改善・財務整理	税務・資金繰り・予実管理・金融機関連携。公認会計士が財務構造をレビューし、税理士が申告・節税戦略を担当。
相続・事業承継	相続税対策・遺言・信託・持株整理・不動産・保険。弁護士が法的スキームを設計し、公認会計士が企業価値評価と財務構造の整理を行う。
不動産・空き家活用	売却・賃貸・空き家活用・登記・トラブル対応。弁護士が契約・紛争リスクをチェックし、司法書士が登記・権利関係を整理する。
M&A・IPO準備	会社売却・買収・IPO準備・DD。弁護士がM&A契約と法務DDを担当し、公認会計士が財務DD・監査対応・バリュエーションを担当する。
法務・契約整備	契約書整備・コーポレートガバナンス・規程設計。弁護士がリーガルチェック・作成・テンプレ整備を担う。
危機管理・債権回収	炎上・ハラスメント・不祥事・売掛金回収・契約違反对応。弁護士が危機管理対応・交渉代理・債権回収を担う。
人事・労務・採用	就業規則・給与・社会保険・外国人雇用・在留資格。社労士が労務管理を担い、行政書士が在留資格・外国人雇用の申請を対応する。
AI・DX・SaaS導入	業務自動化・システム選定・BPO・バックオフィス改革。IT専門家がシステム設計・SaaS選定・AI導入を担い、LINK-Aが業務改善全体の設計とPMを行う。

得られるのは、お金ではなく信頼と機会

参加で生まれるのは単なる人脈ではなく、案件共創・実績蓄積・信頼向上という、日常業務に直接つながる価値です。専門外で断っていた案件も、連携で対応できるようになります。

- 仕事の幅が広がる——専門外で断っていた課題にも連携で対応でき、高付加価値な案件にもつながる
- 既存顧客への提案力が上がる——新規開拓より既存顧客の深耕で、信頼を深めながら売上機会を増やせる
- 信用・実績・地位の確立——連携実績の蓄積が、地域・業界での信頼ポジションの確立につながる
- 運営・参加者から案件が届く——貢献と信頼に応じ、優先的に依頼・連携を受けられる

3段階の参加ランク

昇格は金銭の多寡でなく、貢献・実績・信頼の積み上げで決まります。誰もが同じ入口から始まり、実績によって自然にポジションが向上します。昇格に費用は一切かかりません。

STEP 1 コミュニティ・パートナーシップ	STEP 2 共創パートナーシップ	STEP 3 共創アドバイザー・ボード
案件相談・共同提案に参加。業務の幅が広がる入口。まずは今の顧客課題を一つ持ち寄るだけでよい。参加登録のみで参加可能。	実績を重ね、案件連携・依頼を優先的に受けられる。共創実績として評価される。	案件の起点となり専門家を束ねる先行ポジション。運営設計にも参画し、評価・推薦権を持つ。

「紹介料」ではない、という設計

紹介料・送客報酬を目的とした仕組みではありません。対価は、実際に担った役務と共同提案・共同遂行への貢献に基づきます。

やらないこと	大切にすること
紹介料・送客報酬を目的にすること／「人を連れてくれば儲かる」式の勧誘／実態が紹介料の名目変更に 見える設計	実務協業・共同提案・共同遂行への貢献を正しく評価し、各専門家が担った役務に基づく対価設計を行う。士業法・各種規制に配慮した運営を徹底する。

対価設計の3原則：①役務に基づく対価（関与の深さが基準） ②共同提案・共同遂行への貢献評価（提案書作成・顧客折衝・実行管理等のプロセスへの貢献を正当に評価） ③士業法・各種規制への配慮（弁護士法・行政書士法・司法書士法等に配慮した設計を、監修弁護士のもとで徹底）

倫理・役割の線引き——LINK-Aができること／各専門家が担うこと

LINK-Aは課題の整理・設計・PMに徹します。法定業務・専門判断はすべて各士業・専門家が担います。

LINK-Aができること	LINK-Aがしないこと（各専門家が担うこと）
課題の整理・構造化・優先順位付け／最適な専門家・業者の組み合わせの提案／プロジェクト マネジメント・進行管理／AI・SaaS・BPOを含む業務改善設計／報酬の考え方・役割分担の見える化	法律の解釈・法的リスクの判断・契約書作成・紛争対応（弁護士）／財務諸表の監査・企業価値評価・財務DD（公認会計士・税理士）／登記・権利関係の手続き（司法書士）／在留資格・行政申請（行政書士）／労務管理・社会保険手続き（社労士）／施工・工事（内装業者）／保険商品の提案・契約（保険代理店）

LINK-Aは各士業の法定業務を代替・代行するものではありません。設計・PM・プラットフォーム提供に徹し、専門判断はすべて資格者が責任をもって担います。

専門家による監修体制

役割	担当
法務監修	IAL綜合法律事務所 中村直裕 弁護士（第二東京弁護士会 民事介入暴力対策委員会 元委員長）
補助金統括責任者	伊藤究 行政書士（東京都行政書士会 目黒支部 理事）
会計監修	福原公認会計士事務所 福原邦雄 公認会計士・税理士

「金融機関・士業・支援機関に見せても信頼される仕組み。それがLINK-Aの設計原則です。」

まずは、今の顧客課題を一つ持ち寄ってください

「うちの顧客、こんなことで困っているんだけど……」——その小さな悩みが、最初の共創案件になります。大きな案件も特別な準備も不要です。

Step 01	Step 02	Step 03
今の業務と顧客課題をまず一つ書き出す。大きな案件は不要です。	初回ヒアリングと一緒に整理（無料）。課題整理・使える制度の洗い出し・連携の方向性を確認します。	連携を確認し、最初の共創案件へ。役割分担を整理し、LINK-Aの基盤を使ってスタートします。

よくある最初の一步

- **空家・相続物件がある**「相続した実家をどうすればいいか」→ 土業・不動産・施工を一括でつなぎます
- **賃貸物件の原状回復**「退去後の工事を早く・安く済ませたい」→ 見積・短期施工で対応
- **補助金を使いたい**「省エネ改修に補助金が見えるか知りたい」→ 行政書士が無料で診断します
- **土業として連携したい**「施工業者とつながりたい」→ LINK-Aで共創パートナーとして参加できます

本資料はLINK-A（招待制プロフェッショナル連携プラットフォーム）のご案内資料です。LINK-Aは有料職業紹介・M&A仲介等の許可業務そのものを行うものではありません。該当する規制業務は、実施主体を明示のうえ、有資格の専門家が担います。
※これは一般情報です。最終判断前に必ず該当分野の専門家へ確認してください。

管理・運営：株式会社CO-LINK | 本社：神奈川県横浜市青葉区荏田北1丁目2番地1号 Platform412 | プロフェッショナルキャリアオフィス：神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目9番5号 新横浜第3東昇ビル リポートB105 | TEL 050-3155-1904 | mail info@co-link1618.com | <https://co-linkweb.com/>